

テナント企業の多様な働き方を支援するワーケーションオフィス

ワーケーションサイト 「WORK×ation Site 南紀白浜」が本日開業

～今後の需要を見据え、2019年度中に新たな「WORK×ation Site」の3拠点新設を企図～

三菱地所株式会社が和歌山県所在の白浜町第2ITビジネスオフィス内に整備しました、ワーケーションオフィス「WORK×ation Site 南紀白浜^{※1}」が本日より開業^{※2}しました。

※1…2018年8月8日付プレスリリースにて施設名称を「(仮称)南紀白浜ワーケーションオフィス」としていましたが、今般正式に施設名称を決定しました。

※2…2019年1月にプレオープンしましたが、本日グランドオープンします。

本施設は、当社テナント企業中心に、都心の職場環境から離れたリゾート地である和歌山県・白浜町で一定期間勤務することによるイノベーション創出及びモチベーション・生産性向上を目指すワーケーション^{※3}事業を推進するための施設で、2018年8月に三菱地所、和歌山県、白浜町の3者で進出協定を締結の上、計画を推進してまいりました。

※3…詳細は後述

ワーケーションとは、本施設利用者が心を解き放ち、イキイキと働ける環境によって、「モチベーション向上」「生産性の向上」「イノベーション創出」といった効果を生み出す取り組みの一つと、当社は捉えています。そうした環境を活かし、プロジェクトチームによる会議や企業による短期研修をはじめ、都心では体験できないCSR活動等、様々な利用シーンを想定しています。

2019年度の本施設利用者としてしましては、NTTコミュニケーションズ株式会社、株式会社ギックス、株式会社三菱UFJ銀行の3社が既に内定している他、その他多数のお問い合わせを頂き、開業直後から高稼働を想定しております。

これを踏まえ、当社は本事業を拡大すべく、2019年度中に3拠点程度の新たな「WORK×ation Site」の開設を目指してまいります。



▲ 「WORK×ation Site 南紀白浜」
外観



▲ 「WORK×ation Site 南紀白浜」
利用イメージ

三菱地所は、これまで東京・丸の内を中心に多くの街づくりを手掛けてきましたが、今後も当社ならではの知見やノウハウを活かして、ワーケーション事業を始めとしてテナント企業の多様な働き方を支援してまいります。更に、テナント企業へのオフィス提供に留まらない多様なニーズに応えるべく、地方創生にも寄与する取り組みを行ってまいります。

■「ワーケーション」について

「ワーケーション」とは、リモートワークを活用し、リゾート地等の環境の良い場所で、休暇や研修等を兼ねて短中期的に滞在し仕事を行う取り組みです。Work（仕事）と Vacation（休暇）を組み合わせた欧米発の造語と言われています。

三菱地所では、Vacationに限定せず、Work（仕事）と Location（場所を変え）、Motivation（動機付けをし）、Communication（対話の中で）、Innovation（革新が生まれる）、といった意味合いを含めた造語として、ワーケーションを定義しております。

■「WORK×ation Site 南紀白浜」について

<概要>

住 所：和歌山県にしむろぐん西牟婁郡白浜町 2054 番地の 1 白浜町第 2IT ビジネスオフィス内

アクセス：南紀白浜空港から車で約 3 分、南紀白浜 IC から車で約 10 分

面 積：約 60 m²（約 18 坪）※最大 16 名利用可
（共用会議室 7 坪、共用スペース 30 坪付帯）

貸付方法：1 日 1 社専有

料金形態：10 万円/日 ※税別

備 品：プロジェクター、ホワイトボード、プリンター、ディスプレイ、文具、給茶等



▲「WORK×ation Site 南紀白浜」
内観



▲「WORK×ation Site 南紀白浜」
内観



<利用想定シーン>

Location（場所）を変え、Motivation（動機）を高め、Communication（対話）しながら、Innovation（革新）を起こすような、企業によるプロジェクトチーム会議を中心に、新商品・新事業開発等の為の短期集中合宿や各種研修、地方創生や現地ならではの体験をする CSR 活動・SDGs、有給消化との組み合わせ、テレワーク（モバイルワーク）推進利用、等を想定しております。

「ワーケーション」に関しては新しい概念であるため、上記を一例としながら、休暇取得推進といった働き方改革の一環に留まらず、各企業の利用シーンを限定しない施設作りを目指してまいります。



▲利用イメージ

<利用内定企業>

本オフィスの利用者として、以下企業が内定しています。

- ・NTT コミュニケーションズ株式会社
(効率的なディスカッションやイノベーションを目的とした各プロジェクトでの開発型合宿で活用)
- ・株式会社ギックス
(役員・従業員の発想力・創造力向上に加え、従業員満足度向上やリクルーティングの観点からも有用と考え、スポットでの開発型合宿や、中期滞在型サテライトオフィス等の用途で活用)
- ・株式会社三菱 UFJ 銀行
(オフサイトミーティングの場としての利用や地域・社会と触れ合う CSR 活動拠点として活用)

<協賛企業>

本事業企図に共感頂き、共に本事業を進めていく協賛企業として以下 4 社にご協力頂いています。

- ・株式会社 ACTUS（協賛内容：施設内什器・備品）
- ・アルテリア・ネットワークス株式会社（協賛内容：インターネット環境）
- ・株式会社ウフル（協賛内容：利用マネジメントシステムおよびセキュリティシステム）
- ・エプソン販売株式会社（協賛内容：施設内プリンター）

■ワーケーション事業の今後の展開

今後の「WORK×ation Site」需要を見据え、施設数及びエリアを拡大します。これにより、本施設利用者は利用施設の選択肢が増えるため、より多様な働き方を実現することができます。

展開するエリア候補としては、主要都市部から好アクセスの立地を想定しており、2019 年度中に 3 拠点程度の新たな「WORK×ation Site」の開設を目指し、具体的な検討を今後進めていく方針です。